

NEWS RELEASE

2025 年 9 月 19 日(金) 9:08 リリース

日本の HIP HOP 界を牽引する KREVA とフルオーケストラが初共演
武部聡志プロデュースで KREVA の名曲群を再構築 <コメントあり>



ビルボードジャパン（株式会社阪神コンテンツリンク）は、KREVA 初のフルオーケストラコンサート【billboard classics「KREVA Premium Orchestra Concert」～produced by 武部聡志】の開催を発表した。

薬師丸ひろ子、川崎鷹也に続く武部聡志プロデュースによるオーケストラコンサートシリーズの第3弾となる本公演では、KREVA がビルボードクラシックスに初登場。12 月 18 日開催の関西屈指の音楽ホール・兵庫県立芸術文化センターに続き、12 月 24 日のクリスマス・イヴには、「クラシック音楽の殿堂」として名高い東京文化会館にてフルオーケストラとの共演が実現する。

多くのトップアーティストを手掛けてきた、日本を代表する音楽プロデューサー・武部聡志の音楽監修により、日本の HIP HOP 界を牽引するアーティスト KREVA とフルオーケストラがジャンルを越えて響き合う。

KREVA の名曲群が武部のプロデュースと岩城直也の才気あふれる指揮・アレンジによって再構築され、新たな音楽が生まれる特別な二夜をぜひ体感してほしい。

◎KREVA コメント

武部さんとは今までフェスやテレビの収録など短い時間でしか一緒にいたことがなかったので、今回1つのショーと一緒に作り上げられることが本当に楽しみです。オーケストラという大人数の中でラップをするというのも初の試みなので存分に楽しみたいと思います。ぜひ遊びに来てください！

◎武部聡志コメント

僕のプロデュースシリーズ第三弾は、ずっと注目してきた KREVA に声をかけさせて貰い、ご快諾頂いた。以前僕のピアノと高校生の合唱で「ハナミズキ」を演奏した時、KREVA に自作の新たな歌詞によるラップのパフォーマンスで参加してもらった事がある。その時以来の一緒にのステージだ。ヒップホップとフルオーケストラとの融合がどんなセッションになるか今からワクワクしている。きっと KREVA のジャンルを超えた素晴らしい音楽性が我々の心を揺さぶることだろう。

◎公演情報

billboard classics 「KREVA Premium Orchestra Concert」 ～produced by 武部聡志

<開催日時・会場>

【兵庫】2025年12月18日（木） 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 開場 18:15 開演 19:00

【東京】2025年12月24日（水） 東京文化会館 大ホール 開場 18:00 開演 19:00

<出演>

KREVA

音楽監修・ピアノ：武部聡志

指揮・編曲：岩城直也

管弦楽：【兵庫】NIPO×大阪交響楽団 【東京】Naoya Iwaki Pops Orchestra (NIPO)

<チケット>

全席指定 12,908 円（税込）

チケット販売スケジュール：

KREVA ファンクラブ先行（抽選）2025年9月19日（金）9:08～9月25日（木）23:59

ビルボードライブ「Club BBL」会員先行（抽選）2025年9月27日（土）15:00～10月1日（水）23:59

一般発売 2025年11月8日（土）10:00～

<公演公式サイト>

<https://billboard-cc.com/krevaXtakebe>

主催・企画制作：ビルボードジャパン（阪神コンテンツリンク）

制作協力：ハーフトーンミュージック

協賛：株式会社パイロットコーポレーション、【兵庫】大和ハウス工業株式会社

後援：米国ビルボード、ビクターエンタテインメント株式会社、【兵庫】FM802、【東京】J-WAVE

<注意事項>

※未就学児入場不可

※枚数制限：おひとり様各公演1申し込み最大4枚まで

※車椅子をご利用のお客様は、お問い合わせ先までご連絡ください

※チケットはおひとり様1枚必要となります。チケットを紛失された方、または当日お忘れになった方はご入場できません

※チケット購入の際は、必ず公式サイトに掲載している注意事項をご確認の上、チケットをお求めください

（ご来場のお客様へのお願い： <https://billboard-cc.com/notice/>）

<公演に関するお問合せ>

【兵庫】キョードーインフォメーション 0570-200-888（平日 12:00～17:00／土日祝休）

【東京】ディスクガレージ <https://info.diskgarage.com/>

ビルボードクラシックス

billboard
CLASSICS

音楽ファンに最高の音楽と新しい体験を届けるため、ビルボードジャパンが2012年にスタートしたコンサートシリーズ。「アーティストの音楽を最高のかたちで届けること」をミッションに、全国の音楽専用ホール等でこれまでに400以上の公演を開催している。

【本リリースに関するお問合せ】

株式会社阪神コンテンツリンク ビルボード事業本部 クラシックス事業部

メールアドレス：bbc@hcl-c.com TEL：(03) 5544-9802 FAX：(03) 5544-9806

ビルボードクラシックス公式 Web サイト：<https://billboard-cc.com/>

【添付資料】出演者プロフィール

KREVA



2004 年「音色」でソロメジャーデビュー。2nd アルバム『愛・自分博』が HIP-HOP ソロアーティストとして、史上初のオリコン週間アルバムランキング初登場 1 位を獲得。アジア人初『MTV Unplugged』に出演するなど、日本のヒップホップシーンをリードし続けている。様々なアーティストへの楽曲提供やプロデュース、ブロードウェイミュージカル『IN THE HEIGHTS』『ムーラン・ルージュ』などの日本語詞を担当するなど幅広く活動。2013 年 6 月、9 月 08 日は「クレバの日」と日本記念日協会に正式認定される。2021 年にリリースした、デジタルアルバム『LOOP END / LOOP START』はオリコン、billboard JAPAN と共に週間ランキング 1 位を獲得。2024 年 4 月に所属事務所を独立。2024 年 6 月、ソロデビュー 20 周年を迎える。授業型エンタテインメント『KREVA CLASS - 新しいラッパーの教室 - 』、「Billboard Live Tour」を開催、2025 年 2 月オリジナルアルバム「Project K」リリース後、全国 19 都市 21 公演ツアー 20th Anniversary KREVA LIVE 2025「Project K Tour」を実施、9 月 08 日(月)クレバの日に「908 ON THE DAY」東京ガーデンシアターにて開催するなど、精力的に活動。慶應義塾大学環境情報学部卒業。作詞、作曲、トラックメイク、ラップ、さらにはプロデュースまで、すべて自身で行う。

KREVA 公式サイト：<https://kreva.club/>

武部聡志（音楽監修・ピアノ）



作・編曲家、音楽プロデューサー。

国立音楽大学在学時より、キーボーディスト、アレンジャーとして数多くのアーティストを手掛ける。1983 年より松任谷由実コンサートツアーの音楽監督、吉田拓郎、望海風斗等の Live 音楽監督を担当。一青窈、今井美樹、平井堅、JUJU 等のプロデュース、CX 系ドラマ『BEACH BOYS』『西遊記』etc の音楽担当、CX 系『MUSIC FAIR』『FNS 歌謡祭』の音楽監督、スタジオジブリ作品『コクリコ坂から』『アーヤと魔女』の音楽担当、最近では、映画『THE FIRST SLAM DUNK』『室井慎次 敗れざる者 / 生き続ける者』の音楽担当、『Yuzuru Hanyu ICE STORY 2023 “GIFT”』の音楽監督等、多岐にわたり活躍している。『billboard classics Premium Orchestra Concert』シ

リーズでは、薬師丸ひろ子、川崎鷹也のプロデュースを手がけた。

武部聡志公式サイト：<https://www.htmg.com/management/satoshi-takebe/>

岩城直也（指揮・編曲）



イマジネーション溢れるオーケストレーションや、色彩豊かな唯一無二のサウンドを創り奏でる、作・編曲家、鍵盤奏者、指揮者。

東京音楽大学在学中に玉置浩二オーケストラ公演の編曲を担当したのを皮切りに、これまでに八神純子、佐藤竹善、スガシカオ、斉藤由貴、一青窈、城田優などヴォーカリストや、小曾根 真、Robert Glasper、Lang Lang などのアーティストの編曲、土屋太鳳（監督・主演）& 有村架純（出演）のショートフィルム『Prelude』などの映画音楽、テーマパーク音楽、CM 音楽などの作曲を手掛ける。また根本 要、鈴木雅之、中山美穂、小林武史らとの共演を重ねる。東京音楽大学 作曲〈映画・放送音楽コース〉首席卒業。バークリー音楽大学に奨学金を得て留学後、日米の垣根を超え活動。NHK『うたコン』番組指揮者。

岩城直也公式 X：<https://x.com/Naoyalwaki>

©Eiji Miyaji

大阪交響楽団



©飯島隆

1980 年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001 年 1 月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010 年 4 月「大阪交響楽団」に改称した。

2022 年 4 月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の 3 名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

大阪交響楽団公式サイト：<https://sym.jp>

Naoya Iwaki Pops Orchestra (NIPO)



バークリー音楽大学で研鑽を積み、玉置浩二、小曽根 真、ロバート・グラスパーなど国内外のアーティスト作品や公演に携わり、作・編曲家としてキャリアを重ねる岩城直也が中心となって 2021 年に設立。コンサートマスターは大槻桃斗。1930～50 年代に欧米で流行したポピュラー音楽のアレンジ方法である〈トラディショナル・ポップ〉を手掛かりに、世代を超えて愛される幅広いポップス音楽に煌めきを与え、新しい魅力を引き出す世界随一の音楽集団を目指す。小編成アンサンブルからストリングス、フルオーケストラ編成まで多様なスタイルとアレンジのレパートリーを持つ。これまでに武部聡志、八神純子、佐藤竹善、薬師丸ひろ子、スガシカオ、斉藤由貴、一青

窈、クリス・ハート、城田 優、川崎鷹也など、数々の日本を代表するアーティストと共演を重ねる。

Naoya Iwaki Pops Orchestra 公式 X：https://x.com/nipo_official_